

第3回 10月 東大本番レベル模試 優秀答案

日本史 第4問

A 1905年の日比谷焼き打ち事件が、大衆運動の先駆であり、1932年の五・一五事件で犬養毅が殺害され政党政治が終わったから。

B 天皇機関説や民本主義を指導理論とし政党政治と普通選挙を実現した意義はあったが、天皇の統治権を認めていたことや25歳以上の男子にしか選挙権がなかったこと、治安維持法によって共産主義などの反体制的運動を取り締まったことが戦後の民主主義と異なる。